

全建発第4-154号  
令和4年11月24日

地方協会長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会  
会 長 大石久和  
(公印省略)

第691回建設技術講習会（上水道行政の課題・下水道行政の課題）  
開催のご案内について

謹啓 本会事業について、平素よりご協力を頂き厚く御礼申し上げます。

さて、本協会では、標記建設技術講習会を別紙のとおり開催いたします。

本建設技術講習会では、上水道部門は、最近の水道行政の動向、水道水質管理の最近の動向、水道事業における危機管理対策、地方公共団体における水道広域化及び地方公共団体における官民連携などについて、下水道部門は、水環境改善に向けた取組、下水道行政の最近の動向、気候変動を踏まえた浸水対策、地方公共団体の下水道事業への支援、広域化・共同化、市町村支援に関する先進的な取組などについて学ぶことを目的としています。

つきましては、貴協会の技術力研鑽の活動としてご活用いただきますようお願いいたします。

謹白

(一社) 全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎 TEL 03-3585-4546 FAX03-3586-6640 MAIL kensyu@zenken.com
--

全建発第4-155号  
令和4年11月24日

国土交通省地方整備局 企画部長 殿  
都道府県 建設関係部局長 殿  
市長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会  
会 長 大 石 久 和  
(公 印 省 略)

第691回建設技術講習会（上水道行政の課題・下水道行政の課題）  
開催のご案内について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省・農林水産省はじめ都道府県及び市町村等に勤務する建設技術関係者約6万名をもって構成され、建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上並びに建設技術関係者の連携・交流を図り、安全・安心で豊かな国土づくりに寄与する施策の円滑な推進及び良質な社会資本の整備・保全に資することにより、社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とした団体です。

本会の講習会は、道路、河川、港湾、都市・地域整備等の各部門別の行政課題はもちろん、災害に強い安全な国土づくり、これからの社会インフラの維持管理・更新、Society5.0に向けた公共事業における新技術の活用、公共工事の品質確保と入札契約の適正化、災害復旧、工事積算における動向とi-Constructionの取組など、建設事業の実施に当たって特に重要な課題を取り上げることとしております。また、講師には建設行政や建設技術等の各分野において造詣が深い方を迎え、公共事業に係る諸問題解決や実務の習得、最新情報の提供及び現場力向上のための現場視察など業務に直接役立つ内容となっています。

このたびの第691回建設技術講習会では、上水道部門は、最近の水道行政の動向、水道水質管理の最近の動向、水道事業における危機管理対策、地方公共団体における水道広域化及び地方公共団体における官民連携などについて、下水道部門は、水環境改善に向けた取組、下水道行政の最近の動向、気候変動を踏まえた浸水対策、地方公共団体の下水道事業への支援、広域化・共同化、市町村支援に関する先進的な取組などについて学ぶことを目的としています。

本講習会は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴機関職員が参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。 謹白

## 第691回建設技術講習会のポイント



### 上下水道担当者必聴！業務に直結する各種講義

○開催日：令和5年1月25日（水）～27日（金）

○開催場所：栃木県宇都宮市

○テーマ：上水道行政の課題・下水道行政の課題〈2会場〉

○主な講義内容

- ・国土交通本省、厚生労働省の講師が、上下水道分野における最新の施策と取り組みを紹介！
- ・水環境改善に向けた取り組みについて（土木研究所流域水環境研究グループ水質チーム）
- ・上水道における管路更新を促進するための取り組み（（一社）日本ダクタイト鉄管協会）
- ・上下水道各分野における地方公共団体の先進的な取り組みを紹介！

○現場研修

- ・交流広場に隈研吾氏監修のデザインを採用！ 宇都宮駅東口地区整備事業
- ・LRTの軌道に沿ってバスで試走！／LRT整備工事 [宇都宮市]
- ・下水污泥を有効利用！栃木県下水道資源化工場 [栃木県] [平成14年度全建賞受賞事業]
- ・「小山市国土強靱化地域計画」を推進する事業！大行寺地区大規模雨水処理施設整備事業 [小山市]

○交流会（参加予定講師）※今後予定が変更する場合があります

## 第691回建設技術講習会(上水道行政の課題・下水道行政の課題)概要

～上水道行政及び下水道行政施策の最新情報と重要施策の具体の取り組みについて学ぶ～

会場 …… (合同/(2日目)下水道) 栃木県総合文化センター(サブホール)  
 【(2日目)上水道】 ” (特別会議室)  
 〒320-8530 栃木県宇都宮市本町1-8 TEL028-643-1000代

(1日目)	開場11:40	令和5年1月25日(水)【聴講(合同)】サブホール	(敬称略)
12:40 }	あいさつ	栃木県知事 宇都宮市長 (一社)全日本建設技術協会 理事	福田 富一 佐藤 栄一 (調整中)
13:00 }	水環境改善に向けた取り組み	国立研究開発法人土木研究所流域水環境研究 グループ水質チーム 上席研究員	山下 洋正
14:10 }	上水道における管路更新を促進するための取り組み～「管路更新を促進する工事イノベーション研究会」を通じた小規模簡易DBの実施事例～	(一社)日本ダクタイル鉄管協会 管路更新 を促進する工事イノベーション研究会事務局	飯出 淳
15:20 }	【地域事業の紹介①】 栃木県流域下水道における再生可能エネルギー事業の取り組み	栃木県県土整備部都市整備課下水道室下水道 整備チーム 係長	荒川 貴光
15:40 }	【地域事業の紹介②】 宇都宮駅東口地区整備事業について	宇都宮市都市整備部市街地整備課駅東口整備 グループ 主任技師	小西 拓哉
16:00 }	【地域事業の紹介③】 大行寺地区大規模雨水処理施設整備事業について	小山市上下水道施設課計画係 主任	根本 尚史

—「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」<希望者のみ> 17:30～19:00(予定) (調整中)—

(2日目)	開場 9:00	1月26日(木)【聴講(上水道部門)】特別会議室	(敬称略)
9:40 }	最近の水道行政の動向について	厚生労働省医薬・生活衛生局水道課 課長補佐	田中 甫幸
10:50 }	水道水質管理の最近の動向について	厚生労働省医薬・生活衛生局水道課 水道水質管理室 室長補佐	上島 功裕
13:00 }	水道事業における危機管理対策 ～災害多発時代の処方箋～	(公社)日本水道協会工務部技術課 技術専門監	橋場 毅之
14:10 }	香川県における水道広域化について	香川県広域水道企業団 事務局次長	天雲 勝久
15:20 }	宮城県上工下水一体官民連携運営事業(みやぎ型 管理運営方式)	宮城県企業局水道経営課水道経営管理専門監	臼井 徹
16:20 }	閉会のあいさつ	栃木県県土整備部次長	林 真

(2日目)	開場 9:00	1月26日(木)【聴講(下水道部門)】サブホール	(敬称略)
9:40 }	下水道行政の最近の動向	国土交通省水管理・国土保全局下水道部 下水道事業調整官	堂 菌 洋 昭
10:50 }	気候変動の影響を踏まえた都市浸水対策について	国土交通省水管理・国土保全局下水道部 流域管理官付流域下水道計画調整官	西 修
13:00 }	地方公共団体の下水道事業への支援 ～日本下水道事業団(J S)の取り組みについて～	日本下水道事業団事業統括部計画課長	新井 智明
14:10 }	下水道総合浸水対策事業(低地区総合浸水対策緊急 事業)について	鹿児島市水道局下水道部雨水整備室長	大庭 義文
15:20 }	県・市町村協働で進める秋田県の広域化・共同化	秋田県建設部下水道マネジメント推進課 政策監	高橋 知道
16:20 }	閉会のあいさつ	宇都宮市上下水道局技術担当次長	鈴木 智

(3日目)	集合 7:40～	1月27日(金)【現場研修】	(敬称略)
-------	----------	----------------	-------

J R宇都宮駅東口(8:00) 出発  
 → 宇都宮駅東口地区整備事業 [宇都宮市] → L R T整備工事 [宇都宮市] → 栃木県下水道資源化工場 [栃木県]  
 → 昼食(小山市内) → 大行寺地区大規模雨水処理施設整備事業 [小山市]  
 → J R宇都宮駅(15:30) 着後解散

※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合がありますので予めご了承ください。  
 ※講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

全建CPD(継続教育)制度・CPDS(予定)認定プログラム 【聴講/現場】全建:8単位/3単位、CPDS:(未定)

## 第691回建設技術講習会 現場研修事業の概要

### 1 宇都宮駅東口地区整備事業 [宇都宮市]

…………… 栃木県宇都宮市

(交流拠点施設)

- ・ JR宇都宮駅改札口から徒歩2分と全国トップクラスのアクセス利便性を有する。令和4年11月に供用開始。
- ・ 2,000人収容可能な大ホールのほか、大小会議室を複数備えており、多様な催事ニーズへの対応が可能。
- ・ 外観は新国立競技場を手掛けた隈研吾氏の監修のもと、大谷石を活用した宇都宮らしい特徴的なデザイン。

(交流広場)

- ・ 約 6,000 m<sup>2</sup>の広さを有し、1~3 階で構成する立体的な広場。各階が宇都宮市の風景をモチーフとしたデザイン。
- ・ マルシェなど、広場単独での利用のほか、交流拠点施設と一体的な利用が可能。



### 2 LRT整備工事 [宇都宮市]

…………… 栃木県宇都宮市

- ・ 宇都宮市が目指す「スーパースマートシティ」の実現に向け、その基盤となる「ネットワーク型コンパクトシティ」の形成を着実に推進するため、南北方向の鉄道と合わせ、高い輸送力や定時制を備えたLRTを東西方向の基軸として整備している。
- ・ 東部地域における慢性的な渋滞の緩和等のため、JR宇都宮駅東側の区間から優先的に整備することとし、平成30年5月に着工(約14.6km)。
- ・ 停留場数は19か所整備。うち5か所は、公共交通や車、自転車等の乗り換え施設となるトランジットセンターを整備する。



### 3 栃木県下水道資源化工場 [栃木県]

…………… 栃木県宇都宮市

- ・ 下水道の普及に伴い増加する下水汚泥に対応するため、安定的かつ適正に処理を行うとともに、下水汚泥を資源として有効利用することを目的に整備を進め、平成14年10月に供用を開始した。
- ・ 県内35の処理場で発生する下水汚泥(一部焼却灰を含む)等を専用トラックにより収集・運搬し、焼却・熔融処理を行っている。発生した焼却灰は、セメント原料などとして再生利用を進めており、本県の令和3年度における下水汚泥の有効利用率は82.2%となっている。
- ・ 施設の外観デザイン等については、周囲との調和が図れるように配慮している。



### 4 大行寺地区大規模雨水処理施設整備事業 [小山市]

…………… 栃木県小山市

- ・ 本地区は、一級河川である思川と豊穂川に囲まれた地形で、地区内には大学や住宅が立地している。
- ・ また、ともに緊急輸送路である主要地方道栃木・小山線と小山・結城線の交差する、交通の要所としても重要な地区である。
- ・ 平成27年9月関東・東北豪雨、令和元年東日本台風の発生により、本地区が甚大な浸水被害を受けたことを踏まえ、雨水幹線及び調整池、雨水放流を担うポンプ場を整備することで、概ね39年に1度程度発生すると考えられる降雨による浸水被害の軽減を図る。



## 第691回建設技術講習会【聴講】の申込みについて ～上水道行政の課題・下水道行政の課題～

### 【聴講の申込み】

#### 1. 申込み手続き

申込み時に次の手続きが必要になります。

- ① 申込書の送付
- ② 聴講料の振込
- ③ 現場研修料の振込（現場研修に参加しない場合は不要）

#### 2. 申込み方法

##### ① 申込書の送付

申込書に必要事項を記入し次のアドレス宛にメールで送付して下さい。

**なお、聴講料等【下記②及び③】については、申込締切日の1週間後から振り込みの手続きをしていただくようお願いします。**

送付先アドレス [kensyu1@zenken.com](mailto:kensyu1@zenken.com) （メールアドレスに注意してください）

※建設技術講習会のうち、宿泊及び現場研修については、西鉄旅行（株）が申込みを受け付けます。

それ以外については、（一社）全日本建設技術協会 事務局が受け付けます。

上記のアドレスに申込書を送付していただくことにより、（一社）全日本建設技術協会事務局及び西鉄旅行（株）に届きます。

##### ② 聴講料の振込

参加者の聴講料を次の銀行口座に振込んで下さい。

三菱UFJ銀行 赤坂見附支店 普通 0311142

口座名義：シャ）ゼンニホンケンセツギジュツキョウカイ

※必ず、お振込人名義（協会名）の前に、開催回数の「691」をつけ加えて下さい。

※振込手数料はご負担願います。

区分	一般 (非会員)	会員		
		正会員	特別会員	賛助会員
通常料金	18,800円	13,700円	13,700円	13,700円
開催県内の国・県に勤務	13,700円	2,100円	2,100円*2	—
開催県内の市町村に勤務*1	2,100円	0円	—	—
開催地区連合会管内の市町村に勤務*1	18,800円	2,100円	—	—
30歳未満	18,800円	2,100円	—	—
学生	0円	—	—	—

※1 政令市職員は除く、※2 特別会員は開催県内勤務または在住の者

※一般/会員の確認をしますので、申込み区分を間違えないようにして下さい。

※会場でのお支払い等をご遠慮願います。

#### (参考)

##### ③ 現場研修料の振込

「第691回建設技術講習会【現場研修】の募集について」に記載されています。

### 3. 申込み締切日

令和4年12月21日（水）正午まで（必着）

（締切日以降に到着したものは受理できない場合があります）

### 4. 変更・取消

#### ① 聴講の申込み内容の変更・取消

申込みの取消しについては下記のように処理いたします。講習会終了後に所属協会指定口座へご返金いたします。なお、振込手数料を差し引いた金額をお振込させていただきます。

取 消 日	取 消 料
7日前（1月18日）～前日（1月24日）	聴講料の 50%
当 日（1月25日）	聴講料の100%

#### ② 現場研修の申込み内容の変更・取消

「第691回建設技術講習会【現場研修】の募集について」に記載されています。

### 5. 新型コロナウイルス感染症への対応

- ・新型コロナウイルス感染症への対策として聴講及び現場研修を通常より少ない募集人数といたします。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止の対応（募集人数、最少実施人数等を含む）については、「第691回建設技術講習会における新型コロナウイルス感染症への対応について」をご参照ください。

### 6. その他

- ・テキスト及び聴講料の領収書は当日受付にて、受講証は講義終了後にお渡しいたします。
- ・参加者には、国内旅行傷害保険を掛けさせていただきます。
- ・事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。
- ・講習会情報については全建ホームページ（<http://www.zenken.com/>）もご覧ください。

### 7. 問合せ先

#### ① 建設技術講習会

聴講の内容・申込み/現場研修の内容

（一社）全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎

TEL 03-3585-4546 E-MAIL kensyu@zenken.com

#### ② 現場研修の申込み

「第691回建設技術講習会【現場研修】の募集について」に記載されています。

#### ③ 宿泊斡旋の申込み

「宿泊斡旋のご案内」に記載されています。

## 【講習会会場及び現場研修集合場所案内図】

〈講習会会場〉



〈現場研修集合場所〉 JR宇都宮駅東口方面



## 第691回建設技術講習会における新型コロナウイルス感染症への対応について

令和 4年11月24日  
(一社) 全日本建設技術協会

このたびの第691回建設技術講習会は、募集人数を減らし、新型コロナウイルス感染症における必要な対策を講じた上で実施することといたしました。

なお、今後の社会情勢等により、実施方法の変更や中止となる場合があります。  
その場合には、本会ホームページにて発表するとともに各地方協会等へメールにてお知らせいたします。

第691回建設技術講習会に参加される方は、新型コロナウイルス感染予防にご協力下さい。

### 【募集人数について】

＜講習会＞

1. 聴講（上水道部門＋下水道部門）の募集人数は、会場（1日目）の 会場収容人数389名のところ190名 とします。なお、講習会の最少実施人数を150名とし、人数に達しなかった場合には、講習会（聴講及び現場研修）を中止いたします。
2. 上水道部門の募集人数は、会場（2日目）の 会場収容人数210名のところ100名 とします。

＜現場研修＞

3. 現場研修の募集人数は、使用する大型バスの乗車定員45名／台のところ22名以下／台×8台とし、160名 とします。なお、現場研修の最少実施人数を102とし、人数に達しなかった場合には、現場研修を中止いたします。

※上記1～3については、申込みを先着順といたします。募集人数に達した時点で、申込みを締め切ります。申し込みを締め切った際は、全建HPにてお知らせいたします。

### 【会場での感染予防対応等】

1. 受講者の間隔を十分に確保したゆとりのある座席配置を行います。このため、募集人数が通常より少なくなりますことをご了承ください。
2. 当日の受付は、受講者の皆様と会場スタッフとの接触を極力減らし、スムーズに行えるようにいたします。
3. 講習中でも換気を行う場合がありますので、ご協力をお願いします。
4. マスクの着用をお願いします。なお、会場スタッフもマスクを着用させていただきます。また、適宜、館内の消毒液や洗面所の液体石鹸等による手指消毒にもご協力ください。
5. 発熱や咳など体調不良の場合はご来場を見合わせてください。
6. 講習会場で検温を実施いたしますのでご協力をお願いします。体温が37.5度以上の場合は、受講をご遠慮いただくことをご了承ください。
7. ドアノブや使用機材等の消毒を行います。
8. 講習会終了後、14日以内に感染および感染が疑われる症状が発生した場合は、速やかに全建事務局までご連絡ください。感染者または濃厚接触者と分かった場合は、保健衛生局等への情報提供にご了承ください。保健衛生局等からの聞き取りなどへの協力および要請に対応していただきますようお願いいたします。

### 【現場研修（バス等）での感染予防対応等】

1. バス車内・視察現場等では、参加者の間隔を確保したゆとりのある配席等を行います。
2. バス車内・視察現場等では、参加の皆様と参加スタッフとの接触を極力減らし、スムーズに行えるようにいたします。
3. バス車内は、外気換気モードによるエアコンの使用を基本とし、バス車内換気能力を参加者へご案内します。
4. バス乗降時には、消毒液を用意しますので手指の消毒のご協力をお願いします。
5. バス車内の手すりや使用機材等の消毒を行います。

## 第691回建設技術講習会【現場研修】の募集について

### 1. 日 程：

令和5年1月27日（金）8:00～15:30

集合（乗車）7:40～

J R宇都宮駅東口（8:00）出発

- 宇都宮駅東口地区整備事業 [宇都宮市]
- L R T整備工事（車窓見学）[宇都宮市] → 昼食（小山市内）
- 栃木県下水道資源化工場 [栃木県]
- 大行寺地区大規模雨水処理施設整備事業 [小山市]
- 宇都宮駅（15:30）着後解散

### 2. 募集人数：160名（先着順）

※募集人数に達した時点で、申込みを締め切ります。

※現場研修のみの参加はできません。

### 3. 最少実施人数：102名

※最少実施人数に達しなかった場合には、中止いたします。

### 4. 添 乗 員：（一社）全日本建設技術協会 事務局員と西鉄旅行㈱添乗員が同行します。

### 5. 旅行代金：14,000円（税込）※昼食代1,650円（税込）含む （現場研修料）

### 6. 申込方法：

#### ① 申込書の送付

申込書に必要な事項を記入し、申込金〔下記②の銀行振込の控え〕を添えて期限までに次のアドレス宛にメールで送付して下さい。

**なお、申込金〔下記②〕については、申込締切日の1週間後から振り込みの手続きをしていただくようお願いいたします。**

送付先アドレス [kensyu1@zenken.com](mailto:kensyu1@zenken.com)（メールアドレスに注意してください）

※建設技術講習会のうち、宿泊及び現場研修については、西鉄旅行（株）が申込みを受付けます。

それ以外については、（一社）全日本建設技術協会事務局が受付けます。

上記のアドレスに申込み書を送付していただくことにより、（一社）全日本建設技術協会事務局及び西鉄旅行（株）に届きます。

#### ② 旅行代金（現場研修料）の振込

参加者の旅行代金（現場研修料）を次の銀行口座に振込んで下さい。

振込口座：みずほ銀行 京橋支店 普通 1227472

口座名義：ニシテツリョコウ（カブ）

※必ず、お振込人名義（協会名）の前に、開催回数の「691」をつけ加えて下さい。

※振込手数料はご負担願います。

※会場でのお支払い等をご遠慮願います。

### 7. 申込締切日：令和4年12月21日（水）正午まで（必着）

（締切日以降に到着したものは受理できない場合があります）

8. 取 消 料 :

取 消 日	取 消 料
10日前～8日前	研修料の 20%
7日前～前々日	研修料の 30%
前日	研修料の 40%
当日	研修料の 50%
無連絡不参加及び開始後	研修料の 100%

9. 申込のお問合せ :

西鉄旅行(株)全建担当デスク      Mail: zenken@travel.nnr.co.jp      TEL 03-6742-0324

10. 視察内容のお問合せ :

(一社)全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎  
Mail: kensyu@zenken.com      TEL 03-3585-4546

11. 旅行企画実施 :

西鉄旅行(株)東京団体支店      東京都文京区本郷3-10-15 JFAハウス  
観光庁長官登録旅行業第579号      TEL 03-6742-0324      FAX 03-6742-0328  
(一社)日本旅行協会正会員      MAIL zenken@travel.nnr.co.jp

12. そ の 他 :

研修料の領収書は、入金を確認し研修終了後に送付いたします。視察資料は当日集合場所にて、参加証は終了後にお渡しいたします。  
参加者には、国内旅行傷害保険を掛けさせていただきます。  
事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。  
詳しい取引条件を説明した書面を事前にご確認の上お申込み下さい。

## 宿泊斡旋のご案内

- ① 宿泊斡旋：参加者には宇都宮市内のホテルを下記のとおり斡旋いたします。
- ② 宿泊予約申込み：別紙申込書に必要事項を記入しお申し込み下さい。
- ③ 申込み先：西鉄旅行（株）東京団体支店      Mail kensyu1@zenken.com  
 申込のお問合せ 全建担当デスク                      TEL 03-6742-0324 FAX 03-6742-0328  
 申込み後の宿泊予約の取り消しや変更については、上記までご連絡下さい。

- ④ 取り消しについて：

宿泊日の3日前～	宿泊日前日	宿泊当日 及び無連絡不泊
宿泊代金の20%	宿泊代金の50%	宿泊代金の100%

土日祝日及び営業時間外でのキャンセルの場合は、翌営業日での取り扱いとさせていただきます。  
 取消料に関しましては、ご本人様へご連絡の上、ご請求させていただきます。

- ⑤ 斡旋する宿舎名、宿泊料

令和5年1月24日～26日

(1泊朝食付、サービス料・消費税込み)

宿舎名・所在地・電話番号	部屋タイプ	斡旋人数	宿泊代金
① チサンホテル宇都宮 栃木県宇都宮市駅前通り3丁目2-3 TEL028-634-4311	シングル	40人	7,700円
② ホテル・ザ・セントレ宇都宮 栃木県宇都宮市本町4-11 TEL	シングル	40人	7,920円

- ※申込み締切後、参加者が決定次第、「宿泊案内」を送付します。  
 ※ご希望のホテル番号（①～②）を申込書に記入してください。先着順で手配いたします。  
 番号のご記入がない場合には、空室のホテルから手配いたします。  
 ※禁煙ルームの数には限りがある為、ご希望に添えない場合があります。その場合には、  
 消臭対応をさせていただいたお部屋となります。  
 ※喫煙をご希望の方は、申込書に“喫”と記入してください。

【幹旋ホテル案内図】

